

水害避難行動タイムライン作成指針 (案)

自主防災組織など地域の皆様に、
「水害避難行動タイムライン」を作成していただくために

平成30年●月

京 都 府

目次

はじめに	タイムラインの必要性	・・・・・・	1
第1章	タイムライン作成の流れ	・・・・・・	2
第2章	タイムライン案の作成	・・・・・・	3
	(1) タイムライン作成のひな型選択	・・・・・・	3
	(2) タイムラインの作成	・・・・・・	5
	ひな型(洪水①)	・・・・・・	8
	ひな型(洪水②)	・・・・・・	9
	ひな型(洪水③)	・・・・・・	10
	ひな型(土砂災害)	・・・・・・	11
第3章	タイムライン作成・活用のために必要な取組	・・・・・・	12
	(1) 避難先の確認	・・・・・・	12
	(2) 情報の収集先の確認	・・・・・・	12
	(3) 対応の手順の検討	・・・・・・	13
	(4) 関係機関等との連携	・・・・・・	14
第4章	タイムライン導入後の取組	・・・・・・	14
	(1) タイムラインを活用した訓練	・・・・・・	14
	(2) タイムライン運用のふりかえりや見直し	・・・・・・	14
巻末資料			
	(1) 洪水(河川)に関する基礎知識	・・・・・・	16
	(2) 洪水予報河川・水位周知河川一覧(市町村ごと)	・・・・・・	17
	(3) 京都府で発生した近年の災害事例及び観測雨量	・・・・・・	17
	(4) 土砂災害に関する基礎知識	・・・・・・	27
	(5) ハザードマップを確認できる市町村のホームページ	・・・・・・	29
	(6) 市町村の防災担当課	・・・・・・	30
	(7) 水害避難行動タイムライン作成指針の検討体制	・・・・・・	31

はじめに タイムラインの必要性

<近年の豪雨の特徴と住民の備え>

近年、豪雨が増加傾向にあり、全国的にも浸水害・土砂災害が発生しています。これらの災害では、避難を促す情報が届いていたものの、避難行動が取られず被災したと思われる事例が報告されています。

災害発生のおそれが高まった際には、市町村から、「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」、「避難指示（緊急）」といった避難情報が発令されます。住民の方は「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、避難情報が発令された場合はもちろん、発令される前であっても行政等が出す様々な情報に十分留意し、自らの判断で自発的に避難することが期待されています。また、地域にどのような危険があるか、どのような時にどのような行動をとるべきか等について、住民一人ひとりが理解しておくことが重要です。

<タイムラインの作成と活用>

タイムラインとは、

- ・「いつ」「誰が」「何を」するのかを定めておく計画です。
- ・「いつ」を決めることで、迷う時間を減らし、見通しを持って、速やかな行動を行うことができます。
- ・「誰が」「何を」するかを1枚にまとめることで、多くの関係者が協力して行動することができます。

災害発生のおそれが高まったとき、住民の方が自らの判断で的確に避難するためには、あらかじめ自主防災組織等で「タイムライン」を作成しておくことが効果的です。また、タイムラインを作成する際に行う、地域でのワークショップ等を通じて、地域の住民同士の絆を深めることができます。

自主防災組織等において、この指針を参考として、タイムラインを作成していただければと思います。

※ **自主防災組織のほか**、自治会や消防団等が主体となってタイムラインを作成することも可能です。

◎ 避難については、市町村から発令される避難情報に従っていただくことが基本です。他方で、「自らの命は自らが守る」という観点から、地域の状況により自らの判断で早めの避難行動が必要なこともあることから、当指針は、あらかじめ、自主防災組織等において、自主的な避難行動を行うための目安（スイッチ：6ページ参照）を設けることを推奨するものです。

第1章 タイムライン作成の流れ

- 京都府や市町村等と協働し、下記の流れでタイムラインを作成します。

① 地域における防災研修・ワークショップ

自主防災組織、消防団、自治会の役員や地域の住民等が集まり、防災研修・ワークショップを開催します。

＜防災研修・ワークショップの内容例＞

- ・ 災害発生のメカニズム、注意報・警報等の基礎知識
- ・ 「京都府マルチハザード情報提供システム」や市町村が作成するハザードマップを活用した洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の点検
- ・ 「きょうと危機管理WEB」を活用した災害時の情報の入手方法
- ・ 過去の災害時の状況や被害のふりかえり
- ・ 避難の際の危険箇所の把握（まち歩きを行うことも有効です）

② タイムラインの作成

行政・住民が協働して、防災研修やワークショップの内容をもとに、的確な住民避難のために地域や住民自身で行うべき行動を時間軸で整理し、タイムラインを作成します。

※ 第2章のひな型を活用

③ 訓練・検証

タイムラインを活用した訓練を行い、内容の検証を行って、必要に応じて修正します。また、大雨等によりタイムラインを運用した際には、対応のふり返しを行い、必要に応じて修正を行います。

＜参考＞

- 「京都府マルチハザード情報提供システム」
 - ・ 洪水浸水想定区域、雨水出水（内水氾濫）浸水実績区域、土砂災害警戒区域、指定緊急避難場所・指定避難所の位置等を確認することができます。
 - ※ 洪水浸水想定については、①現時点では多くの府管理河川で順次作成中であること、②既存の洪水浸水想定も、前提とする降雨量を「想定し得る最大規模の降雨」に変更して見直すこととしていることから、現時点の洪水浸水想定区域は変わることがあります。
 - ※ URL： <http://multi-hazard-map.pref.kyoto.jp/top/top.asp>
- ハザードマップ（防災マップ）
 - ・ 上記のほか、非常持出品のチェックリスト等を確認することができます。
 - ※ 市町村ごとに記載内容が異なります。URLについては巻末資料29ページ参照。
- 「きょうと危機管理WEB」
 - ・ 災害関連の情報（避難情報、気象情報、注意報・警報等、雨量・河川水位・土砂災害警戒情報等）をリアルタイムで確認することができます。
 - ※ URL： <http://www.pref.kyoto.jp/kikiweb/>

第2章 タイムライン案の作成

(1) タイムライン作成のひな型選択

タイムラインを作成しようとする地域の状況に応じて、洪水浸水・土砂災害のそれぞれについて、ひな型を選択して下さい。

① 洪水浸水

- ・洪水浸水想定区域があるか
→ 京都府マルチハザード情報提供システムを活用して調べる
- ・過去に洪水被害を受けたことがあるか
→ 地域の記録を調べたり、地域に詳しい住民の方に聞いてみる

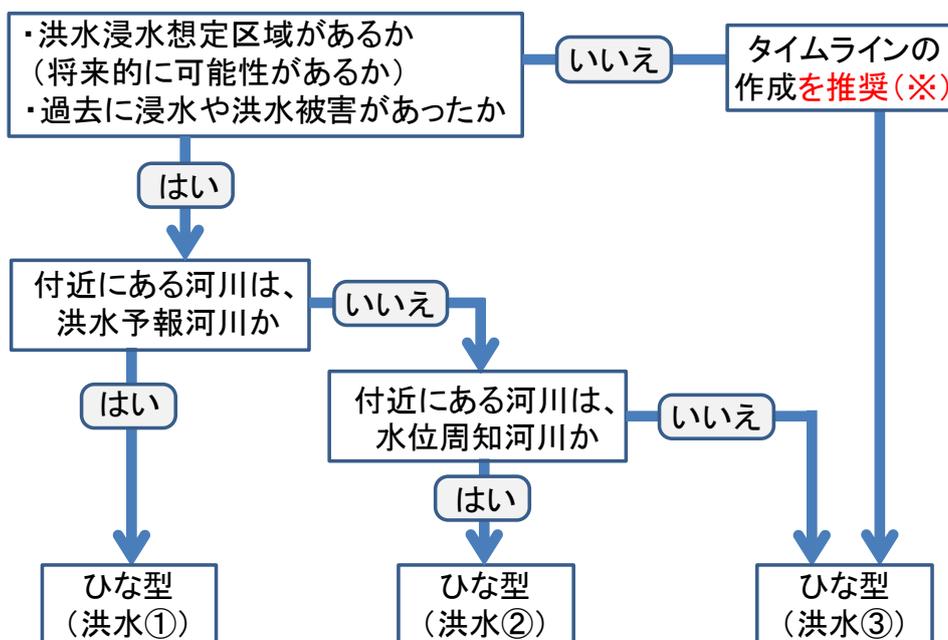
を調べ、いずれかに該当する場合は、タイムラインを作成しましょう。

なお、どちらにも該当しなくても、将来的に洪水浸水が起こる可能性がある場合の備えとして、タイムラインを作成することを推奨します。

次に、付近にある河川の種類（洪水予報河川または水位周知河川）から、ひな型を選択します。

※ 洪水予報河川と水位周知河川では、発表される情報が異なります。

- ・洪水予報河川：洪水予報（氾濫注意情報等）が発表される河川
 - ・水位周知河川：水位情報（避難判断水位等）が発表される河川
- これらの河川に当たるかどうかは、巻末資料（17ページ）を参照して下さい。



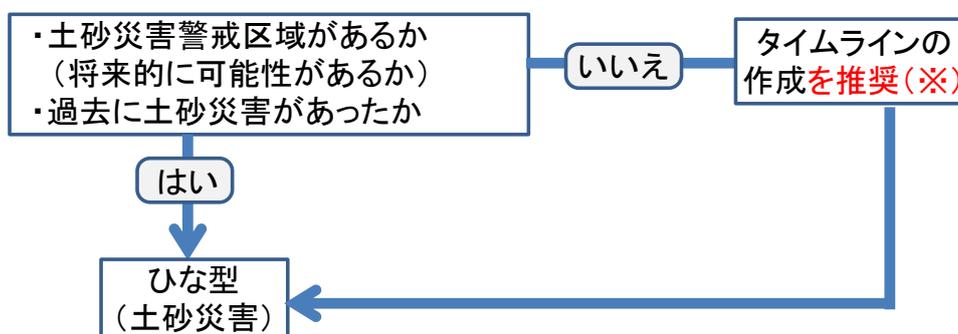
※ ただし、高台になっている地域や付近に河川がない地域、明らかに浸水しない地域等では、この限りではありません。

② 土砂災害

- ・土砂災害警戒区域があるか
→ 京都府マルチハザード情報提供システムを活用して調べる
- ・過去に土砂災害が発生したことがあるか
→ 地域の記録を調べたり、地域に詳しい住民の方に聞いてみる

を調べ、いずれかに該当する場合、「ひな型（土砂災害）」を使って、タイムラインを作成しましょう。

なお、どちらにも該当しなくても、将来的に土砂災害が起こる可能性がある場合の備えとして、タイムラインを作成することを**推奨**します。



※ ただし、山裾ではない、崖や急傾斜地がない等、明らかに土砂災害が予想されない地域では、この限りではありません。

◎ 洪水浸水、土砂災害の両方を想定する場合は、タイムラインを2種類作成することになります。

(2) タイムラインの作成

- ひな型を使って、タイムラインの作成を行います。ひな型には、標準的と考えられる例を記載しています。
- 的確な住民避難に向け「いつ」・「何を」を行うかを明確にします。

<ひな型での各STEP・ポイントの箇所>

	市町村の動き	自主防災組織(会長等役員)の動き	住民の動き
〇〇地区水害避難行動タイムライン(洪水)	気象・水象情報(注1)	大雨や河川の状況確認 手段:きょうと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】、水位【〇〇観測所】・河川カメラ【〇〇地点】(〇〇川)	手段:きょうと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】、水位【〇〇観測所】・河川カメラ【〇〇地点】(〇〇川) ※警報一歩先取り避難経路の確認
大雨注意報	市町村の動き	避難所・避難経路の確認	
大雨警報	市町村の動き	警戒体制の立ち上げ、タイムライン・緊急連絡網の確認	
洪水警報	市町村の動き	市役所・消防団等との情報共有、対応の確認	
洪水予報(氾濫注意情報) <氾濫注意水位>	(自主避難所の開設)	連絡網による要配慮者への注意喚起、避難の呼びかけ	要配慮者の避難開始 避難先【〇〇小学校】(注2)
洪水予報(氾濫警戒情報) <避難判断水位>	指定緊急避難場所の開設	連絡網による避難準備・高齢者等避難開始の連絡、避難の呼びかけ	避難準備・高齢者等避難開始の受信
洪水予報(氾濫発生情報)	避難準備・高齢者等避難開始の発令	避難誘導開始	避難開始 避難先【〇〇小学校】(注2)
大雨特別警報	避難指示(緊急)の発令	連絡網により避難を呼びかけ	〇〇地点で水路等から浸水が開始したことを確認し、会長に報告 避難完了 最終的な危険回避行動
避難指示(緊急)の解除	避難指示(緊急)の解除	帰宅	帰宅

◆STEP 1：市町村の動きの確認

- 気象・水象情報に基づき実施される、市町村の行動や情報発信を記載します。
- 市町村防災担当課（巻末資料30ページ参照）への確認が必要です。

◆STEP 2：自主防災組織・住民に必要な行動の検討

- 大雨注意報や大雨警報、指定河川洪水予報や水位情報が発表されたり、避難勧告、避難指示（緊急）といった避難情報等が発令された場合の、自主防災組織や住民等の行動（情報収集や避難の呼びかけ等）を考えましょう。
- ※ 一つ一つの行動には、時間がかかることに注意が必要です。
- 自主防災組織の欄は“会長”、“班長”のように、さらに役割を分けて整理することも効果的です。
- 自主防災組織だけで完結しない場合も考えられますので、地域における関係者と連携することも検討しましょう。

▶ ポイント1 地域の情報を記入します

- 情報収集すべき最寄りの河川名や水位・雨量観測所名、あらかじめ決められた避難先を記入し、地域の状況を反映させます。

◆STEP3：地域での避難行動の目安の検討

- ・自分の命は自ら守っていただくため、避難行動のきっかけとする情報や状況（これを「スイッチ」といいます）について考えましょう。

＜スイッチ設定の考え方＞

(1) ひな型（洪水①）・ひな型（洪水②）を使う場合

洪水予報河川、水位周知河川については、市町村が避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告を発令する基準となる水位が設定されています。（避難判断水位→避難準備・高齢者等避難開始の発令、氾濫危険水位→避難勧告の発令）

そこで、高齢者等は、避難判断水位に到達した場合に避難を開始します。また、その他の住民の方は、避難判断水位で避難準備、氾濫危険水位で避難開始となりますが、地域の状況により自らの判断で避難行動が必要なこともあることから、氾濫危険水位に到達するまでに避難を開始するためのスイッチを設定しておきます。

(2) ひな型（洪水③）・ひな型（土砂災害）を使う場合

洪水予報河川・水位周知河川ではない小規模な河川や水路、土砂災害については、避難勧告等の発令基準の目安となる水位等の設定が十分になく、急激な水位の上昇や突然のがけ崩れ等により、避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告を発令する時間がない場合があります。

そこで、高齢者等が自らの判断で避難を開始するスイッチと一般の住民の方が自らの判断で避難するスイッチを設定しておきます。

▶ ポイント2 自主的な避難行動の目安となるスイッチを決定します

- ・地域において災害が発生する危険性が高い雨量・水位の数値やその他発表される情報等、自主的な避難行動を起こすスイッチを決めます。過去の災害で被害を受けた箇所や、大雨の際に被害を受けやすい箇所についても考えてみましょう。

※ 避難の目安となる雨量観測値や異常現象については、一律で決められるものではありませんので、過去の災害等を参考として、各地域において設定して下さい。

＜スイッチの例＞

洪水 浸水	<ul style="list-style-type: none"> ◆雨量・水位 <ul style="list-style-type: none"> 「〇〇雨量観測所」での時間雨量〇〇mm 「〇〇雨量観測所」での累加雨量〇〇〇mm } (※1) 「〇〇川」「〇〇観測所」の水位が〇mに到達 「〇〇川」「〇〇河川カメラ」で氾濫のおそれ認められるとき 「〇〇川」の樋門が閉鎖(※2) ◆上記以外で発表される情報 <ul style="list-style-type: none"> 〇〇川の「洪水警報の危険度分布」が「赤色」または「薄い紫色」(※3) ◆被害の発生・異常現象 <ul style="list-style-type: none"> 〇〇地点で水路等からの浸水開始 など
土砂 災害	<ul style="list-style-type: none"> ◆雨量・水位 <ul style="list-style-type: none"> 「〇〇雨量観測所」での時間雨量〇〇mm 「〇〇雨量観測所」での累加雨量〇〇〇mm } (※1) ◆上記以外で発表される情報 <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒情報の発表 土砂災害危険度が「黄色」または「オレンジ色」 ◆被害の発生・異常現象 <ul style="list-style-type: none"> 〇〇地点で山道が川のようになっている 記録的短時間大雨情報 など

- ※1
 - ・比較的小規模の河川や天井川等においては、急激に水位が上がる場合がありますので、水位や上流域での降水量に注意が必要です。
 - ・時間雨量とは1時間の間に降った雨量の観測値であり、レーダー画像での表示（降雨の強さ）とは異なります。
 - ・累加雨量は、きょうと危機管理WEBで確認出来ます（降雨が観測されない時間が4時間続くと、累加雨量は0に戻ります）。
- ※2 河川や水路の合流箇所に通門が設置されている場合、合流先の水位が上昇した際には、通門が閉鎖されポンプで排水されることがありますが、様々な原因により、地域で浸水が発生する場合がありますので、注意が必要です。
- ※3 「洪水警報の危険度分布」が発表されない河川もあります。

◆STEP4：タイムライン案の完成

- ・無理な行動がないか等、行動の順序やタイミングを点検し、タイムラインを完成させます。
- ・時間帯によって、行動を変える必要があることに留意が必要です。
 - ※ 夜間は、状況の把握が難しく、住民の行動には危険が多いと考えられるため注意が必要です。例えば、指定緊急避難場所への避難が危険なことが考えられますので、基本的には、屋内のより高い階への避難を呼びかけるようにしましょう。
- ・内容によっては行政機関との調整が必要になることがあります。

<見直し例>

- ・スイッチにより避難を開始したときには、市町村は指定避難場所を開設していない
 - ⇒ 地域の自主的な避難場所を決めて避難を行う、市町村と調整し住民自身が避難場所を開設することとする 等を検討

◆STEP5：災害・避難カードの作成、配布

- ・検討したスイッチを参考にして、災害・避難カードを作成しましょう。作成した災害・避難カードを地域住民の方へ配布することにより、タイムラインの要点を周知することが出来ます。

<災害・避難カードの例>

災害	避難先・場所	避難の合図(スイッチ)	※ 他の合図(スイッチ)の例
「〇〇川」の氾濫	A小学校	・〇〇地点で水路等からの浸水開始	<ul style="list-style-type: none"> ・避難勧告の発令 ・「〇〇雨量観測所」での時間雨量〇〇mm ・「〇〇雨量観測所」での累加雨量〇〇〇mm ・「〇〇川」「〇〇観測所」の水位が〇mに到達 ・「〇〇川」「〇〇河川カメラ」で氾濫のおそれが認められるとき ・「〇〇川」の樋門が閉鎖 ・〇〇川の「洪水警報の危険度分布」が「赤色」または「薄い紫色」など
土砂災害	B公民館	・〇〇地点で山道が川のようにしている	

- ・避難勧告の発令
- ・「〇〇雨量観測所」での時間雨量〇〇mm
- ・「〇〇雨量観測所」での累加雨量〇〇〇mm
- ・土砂災害警戒情報の発表
- ・土砂災害危険度が「黄色」または「オレンジ色」
- ・記録的短時間大雨情報の発表 など

ひな型（洪水①） 付近にある河川が洪水予報河川である場合

〇〇地区水害避難行動タイムライン（洪水）（洪水①）

気象・水象情報（注1）	市町村の動き	自主防災組織（会長等役員）の動き	住民・要配慮者の動き
大雨注意報 洪水注意報			
大雨警報		大雨や河川の状況確認開始 手段：きょうと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】、水位【〇〇観測所】・河川カメラ【〇〇地点】（〇〇川）	大雨や河川の状況確認開始 手段：きょうと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】、水位【〇〇観測所】・河川カメラ【〇〇地点】（〇〇川）
洪水警報		避難所・避難経路の確認 警戒体制の立ち上げ、タイムライン・緊急連絡網の確認 市役所・消防団等との情報共有、対応の確認	災害・避難カード、避難経路の確認 防災グッズ（避難時持ち出し品）の準備 自宅の点検
	（自主避難所の開設）	（連絡網による要配慮者への注意喚起、避難の呼びかけ）	要配慮者の自主避難 又は、避難の準備（要配慮者） 避難先【〇〇小学校】（注2）
洪水予報（氾濫注意情報）＜氾濫注意水位＞			
	指定緊急避難場の開設		
洪水予報（氾濫警戒情報）＜避難判断水位＞	避難準備・高齢者等避難開始の発令	連絡網による避難準備・高齢者等避難開始の連絡、避難の呼びかけ	避難準備・高齢者等避難開始の受信
		避難誘導開始	要配慮者の避難開始 避難先【〇〇小学校】（注2） 避難の準備（要配慮者以外）
	ポイント2	連絡網により避難を呼びかけ	〇〇地点で水路等から浸水が開始したことを確認し、会長に報告
			避難開始 避難先【〇〇小学校】（注2）
			（注5）
洪水予報（氾濫危険情報）＜氾濫危険水位＞	避難勧告の発令	（連絡網による避難勧告の連絡、避難の呼びかけ）	避難勧告の受信
			避難開始（要配慮者以外） 避難先【〇〇小学校】（注2）
			避難完了
洪水予報（氾濫発生情報）	避難指示（緊急）の発令	連絡網による避難指示（緊急）の連絡	最終的な危険回避行動
大雨特別警報	避難勧告等の解除	帰宅	帰宅

- 注1：気象・水象情報に関する発表等のタイミングについては、地域・事象によって異なります。
 注2：夜間の場合は、指定避難場所への避難ではなく、屋内の、より高い階へ避難しましょう。
 注3：自主避難所が開設された場合、スイッチの状況にかかわらず、自主的に避難することが出来ます。
 注4：スイッチの状況が起らなかった場合や、スイッチによって避難しなかった場合には、ここで避難する必要があります。
 注5：土砂災害のタイムラインも作成する場合は、スイッチの早い方で避難を始め下さい。

＜スイッチの例（洪水浸水）＞
 ◆雨量・水位
 「〇〇雨量観測所」での時間雨量〇〇mm
 「〇〇雨量観測所」での累加雨量〇〇mm
 「〇〇川」「〇〇観測所」の水位が〇mに到達
 「〇〇川」「〇〇河川カメラ」で氾濫のおそれが認められるとき
 ◆上記以外で発表される情報
 「〇〇川」の樋門が閉鎖
 「〇〇川」の洪水警報の危険度分布が「赤色」または「薄い紫色」
 ◆被害の発生・異常現象
 〇〇地点で水路等からの浸水開始 など

ひな型（洪水②） 付近にある河川が水位周知河川である場合

〇〇地区水害避難行動タイムライン（洪水）（洪水②）

気象・水象情報（注1）	市町村の動き	自主防災組織（会長等役員）の動き	住民・要配慮者の動き
大雨注意報 洪水注意報		大雨や河川の状況確認開始 手段：きょうと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】、水位【〇〇観測所】、河川カメラ【〇〇地点】（〇〇川）	大雨や河川の状況確認開始 手段：きょうと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】、水位【〇〇観測所】、河川カメラ【〇〇地点】（〇〇川）
大雨警報 洪水警報		避難所・避難経路の確認 警戒体制の立ち上げ、タイムライン・緊急連絡網の確認 市役所・消防団等との情報共有、対応の確認	災害・避難カード、避難経路の確認 防災グッズ（避難時持ち出し品）の準備 自宅の点検
	（自主避難所の開設）	（連絡網による要配慮者への注意喚起、避難の呼びかけ）	要配慮者の自主避難 又は 避難の準備（要配慮者） 避難先【〇〇小学校】（注2）
	指定緊急避難場所の開設 避難準備・高齢者等避難開始の発令	連絡網による避難準備・高齢者等避難開始の連絡、避難の呼びかけ	避難準備・高齢者等避難開始の受信
	水位情報（避難判断水位）	避難誘導開始	要配慮者の避難開始 避難先【〇〇小学校】（注2） 避難の準備（要配慮者以外）
		連絡網により避難を呼びかけ	〇〇地点で水路等から浸水が開始したことを確認し、会長に報告
			避難開始 避難先【〇〇小学校】（注2）
			（注5）
	避難勧告の発令	（連絡網による避難勧告の連絡、避難の呼びかけ）	避難勧告の受信
			避難開始（要配慮者以外） 避難先【〇〇小学校】（注2）
			避難完了
	避難指示（緊急）の発令	連絡網による避難指示（緊急）の連絡	最終的な危険回避行動
			＜スイッチの例（洪水浸水）＞ ◆雨量・水位 「〇〇雨量観測所」での時間雨量〇〇mm 「〇〇雨量観測所」での累加雨量〇〇mm 「〇〇川」「〇〇観測所」の水位が〇mlに到達 「〇〇川」「〇〇河川カメラ」で氾濫のおそれが認められるとき 「〇〇川」の樋門が閉鎖 ◆上記以外で発着される情報 〇〇川の洪水警報の危険度分布「赤」または「薄い・紫色」 ◆被害の発生・異常現象 〇〇地点で水路等からの浸水開始 など
大雨特別警報	避難勧告等の解除 帰宅	帰宅	

注1：気象・水象情報に関する発表等のタイミングについては、地域・事象によって異なります。
 注2：夜間の場合は、指定避難場所への避難ではなく、屋内の、より高い階へ避難しましょう。
 注3：自主避難所が開設された場合、スイッチの状況にかかわらず、自主的に避難することが出来ます。
 注4：スイッチが起らなかった場合や、スイッチによって避難しなかった場合等には、ここで避難する必要があります。
 注5：土砂災害のタイムラインも作成する場合は、スイッチの早い方で避難を始めて下さい。

ひな型（洪水③）

付近に洪水予報河川も水位情報河川もない場合

(洪水③)

〇〇地区水害避難行動タイムライン(洪水)

気象・水象情報(注1)	市町村の動き	自主防災組織(会長等役員)の動き	住民・要配慮者の動き
大雨注意報 洪水注意報			
大雨警報 洪水警報	<ul style="list-style-type: none"> 大雨や河川の状況確認開始 手段: まよと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】、水位【〇〇観測所】・河川カメラ【〇〇地点】(〇〇川) 避難所・避難経路の確認 警戒体制の立ち上げ、タイムライン・緊急連絡網の確認 市役所・消防団等との情報共有、対応の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 大雨や河川の状況確認開始 手段: まよと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】、水位【〇〇観測所】・河川カメラ【〇〇地点】(〇〇川) 災害・避難カード、避難経路の確認 防災グッズ(避難時持ち出し品)の準備 自宅の点検 	
	(自主避難所の開設)	連絡網による要配慮者への注意喚起、避難の呼びかけ	要配慮者の自主避難 又は 避難の準備(要配慮者) 避難先【〇〇小学校】(注2)
	<スイッチ> 〇〇川の「洪水警報の危険度分布」が「赤色」	〇〇川の「洪水警報の危険度分布」が「赤色」になったことを確認	
		〇〇に連絡し、指定緊急避難場所の開設を依頼	
	指定緊急避難場所の開設	連絡網により、自主避難を呼びかけ	自主避難の開始 避難先【〇〇小学校】(注2)
	避難準備・高齢者等避難開始の発令(注3)	連絡網による避難準備・高齢者等避難開始の連絡、避難の呼びかけ	避難準備・高齢者等避難開始の受信(注5)
		避難誘導開始	要配慮者の避難開始 避難先【〇〇小学校】(注2) 避難の準備(要配慮者以外)
<スイッチ> 〇〇川の「洪水警報の危険度分布」が「薄い紫色」 または「土砂災害警戒情報の発表」		〇〇川の「洪水警報の危険度分布」が「薄い紫色」になったこと、または土砂災害警戒情報の発表を確認	
	避難動告の発令	連絡網により、避難を呼びかけ	避難開始 避難先【〇〇小学校】(注2)
		(連絡網による避難動告の連絡、避難の呼びかけ)	避難動告の受信(注4)
	避難指示(緊急)の発令	連絡網による避難指示(緊急)の連絡	避難開始(要配慮者以外) 避難先【〇〇小学校】(注2)
			避難完了
大雨特別警報			

最終的な危険回避行動

<スイッチ>の例(洪水浸水)>

- ◆雨量・水位
- 「〇〇雨量観測所」での時間雨量〇〇mm
- 「〇〇雨量観測所」での累加雨量〇〇mm
- 「〇〇川」「〇〇観測所」の水位が〇mlに到達
- 「〇〇川」「〇〇河川カメラ」で「氾濫のおそれ認められる」とき
- 「〇〇川」の橋門が閉鎖
- ◆上記以外で発表される情報
- 〇〇川の「洪水警報の危険度分布」が「赤色」または「薄い紫色」
- ◆被害の発生・異常現象
- 〇〇地点で「水路等からの浸水開始」など

注1：気象・水象情報に関する発表等のタイミングについては、地域・事象によって異なります。

注2：夜間の場合は、指定避難場所への避難ではなく、屋内の、より高い階へ避難しましょう。

注3：避難準備・高齢者等避難開始は発令されない可能性があります。

注4：自主避難所が開設された場合、スイッチの状況にかかわらず、自主的に避難することが出来ます。

注5：スイッチの状況が起らなかった場合や、スイッチによって避難しなかった場合には、ここで避難する必要があります。

注6：土砂災害のタイムラインも作成する場合は、スイッチの早い方で避難を始めて下さい。

ひな型 (土砂災害)

〇〇地区水害避難行動タイムライン(土砂災害) (土砂災害)

気象・水象情報 (注1)	市町村の動き	自主防災組織(会長等役員)の動き	住民・要配慮者の動き
大雨注意報 洪水注意報			
大雨警報 洪水警報	<ul style="list-style-type: none"> 大雨や河川の状況確認開始 手段: きょうと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】 避難所・避難経路の確認 警戒体制の立ち上げ、タイムライン・緊急連絡網の確認 市役所・消防団等との情報共有、対応の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 大雨や河川の状況確認開始 手段: きょうと危機管理WEB等を活用 雨量【〇〇観測所】 災害・避難カード、避難経路の確認 防災グッズ(避難時持ち出し品)の準備 自宅の点検 	
<スイッチ> 〇〇観測所で累加雨量〇〇mm	<p>(自主避難所の開設)</p> <p>連絡網による要配慮者への注意喚起、避難の呼びかけ</p> <p>累加雨量が〇〇mmに到達したことを確認</p> <p>【〇〇観測所】(注2)</p> <p>〇〇に連絡し、〇〇地区の指定緊急避難場所の開設を依頼</p>	<p>要配慮者の自主避難 又は 避難の準備(要配慮者)</p> <p>避難先【〇〇小学校】(注2)</p>	(注4)
時間	<p>連絡網により、自主避難を呼びかけ</p>	<p>自主避難の開始</p> <p>避難先【〇〇小学校】(注2)</p>	(注6)
の	<p>指定緊急避難場所の開設</p>		
経	<p>避難準備・高齢者等避難開始の発令 (注3)</p>	<p>連絡網による避難準備・高齢者等避難開始の連絡、避難の呼びかけ</p>	(注5)
過	<p>避難誘導開始</p>	<p>要配慮者の避難開始</p> <p>避難先【〇〇小学校】(注2)</p> <p>避難の準備(要配慮者以外)</p>	
	<p><スイッチ> 〇〇地点で山道が川のようになる または 断崖 短時間大雨情報の発表</p>	<p>〇〇地点で山道が川のようになることを報告し、または記録的短時間大雨情報の発表を確認</p>	〇〇地点で山道が川のようになることを確認し、会報に報告
		<p>連絡網により、避難を呼びかけ</p>	<p>避難開始</p> <p>避難先【〇〇小学校】(注2)</p>
土砂災害警戒情報	<p>避難勧告の発令</p>	<p>連絡網による避難勧告の連絡、避難の呼びかけ</p>	<p>避難勧告の受信</p> <p>避難先【〇〇小学校】(注2)</p>
			(注6)
	<p>避難指示(緊急)の発令</p>	<p>連絡網による避難指示(緊急)の連絡</p>	<p>避難開始(要配慮者以外)</p> <p>避難先【〇〇小学校】(注2)</p>
大雨特別警報			<p>避難完了</p>
			<p>最終的な危険回避行動</p>
			<p><スイッチの例(土砂災害)></p> <ul style="list-style-type: none"> 雨量・水位 「〇〇雨量観測所」での時間雨量〇〇mm 「〇〇雨量観測所」での累加雨量〇〇mm 上記以外で発表される情報 土砂災害警戒情報の発表 土砂災害危険度が「黄色」または「オレンジ色」 被害の発生・異常現象 〇〇地点で山道が川のようになる 記録的短時間大雨情報
	<p>避難勧告等の解除</p>	<p>帰宅</p>	<p>帰宅</p>

注1: 気象・水象情報に関する発表等のタイミングについては、地域・事象によって異なります。
 注2: 夜間の場合は、指定避難場所への避難ではなく、屋内の、より高い階へ避難しましょう。
 注3: 避難準備・高齢者等避難開始は発令されない可能性もあります。
 注4: 自主避難所が開設された場合、スイッチの状況にかかわらず、自主的に避難することが出来ます。
 注5: スイッチの状況が起らなかった場合や、スイッチによって避難しなかった場合等には、ここで避難する必要があります。
 注6: 洪水浸水のタイムラインも作成する場合は、スイッチの早い方で避難を始めて下さい。

第3章 タイムライン作成・活用のために必要な取組

(1) 避難先の確認

住民一人ひとりが、事前に、災害の想定に応じた避難先を決めておくことで、速やかな行動につながります。災害時における避難は、指定緊急避難場所や安全な場所への避難が基本となります。

しかしながら、夜間の場合や、雨が激しく降っていたり、道路冠水や浸水が発生している等、外出することが危険な場合には、屋内での安全確保（※）を行うことが原則となります。

なお、避難が「空振り」となる可能性もありますが、被害が何もなければ「幸運だった」と心得ましょう。

※ 「屋内での安全確保」とは、建物内での、より安全な部屋等への移動のことです。

(例) 洪水の場合：屋内の、高い階への避難

土砂災害の場合：屋内の、山から離れた高い階への避難

<参考：避難情報に応じて求められる避難行動>

避難情報	発令時の状況	取るべき行動
避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告や避難指示（緊急）を発令することが予想される場合	<ul style="list-style-type: none"> 避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児をお連れの方等）は避難を開始しましょう。 いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。
避難勧告	災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所へ避難をしましょう。 地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難をしましょう。
避難指示（緊急）	災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合	<ul style="list-style-type: none"> まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難をしましょう。 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。

(内閣府ホームページ：<http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/hinanjumbijoho/index.html>から作成)

※ 避難情報が発令されていなかったり、避難情報の対象区域外であっても、スイッチの状況が発生したり、危険を感じたら、自発的かつ速やかに避難を開始して下さい。

(2) 情報の収集先の確認

警報・注意報、雨量や水位に関する情報を、自ら収集することで、早めの行動が可能となります。特に、活用することが有用と思われる情報についてお示ししますので、事前に確認しておいて下さい。

- ※ スイッチを設定する等、特に有用な情報は、赤囲みで表示しています。
- ※ 「きょうと危機管理WEB」を閲覧すれば、ほとんどの情報を入手することができます。

目的	活用する情報	収集方法						
		きょうと危機管理WEB	テレビ・ラジオ	京都府防災・防犯情報メール	気象庁ホームページ	NHKデータ放送(dボタン)	住民による監視・連絡	市町村
大雨の危険性を調べる	大雨注意報、警報等	○	○	○	○	○		
	観測雨量(雨量観測所)	○		△		△		
洪水の危険性を調べる	洪水注意報、警報	○	○	○	○	○		
	洪水警報の危険度分布				○			
	指定河川洪水予報	○	○	○	○			
	水位情報(水位周知河川)	○	○					
	観測水位(水位観測所)	○		△		△		
	河川カメラ映像	○				△		
	地域の状況(※)						○	
土砂災害の危険性を調べる	大雨警報(土砂災害)	○	○	○	○	○		
	土砂災害警戒情報	○	○	○	○	○		
	土砂災害危険度(土砂災害警戒判定メッシュ情報)	○			○			
	地域の状況(※)						○	
避難勧告等の避難情報を調べる	避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示(緊急)	○	○	○		○		○

△: 情報のうち一部のみ入手可能

※ 地域の状況: 地域における降雨状況や冠水状況、被害等

<参照先 (URL) >

きょうと危機管理WEB	http://www.pref.kyoto.jp/kikiweb/
京都府河川防災情報	http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/index.html
京都府土砂災害警戒情報	http://d-keikai.pref.kyoto.jp/Top.aspx
京都府防災・防犯情報メール(事前に登録が必要)	http://www.pref.kyoto.jp/kikikanri/1183966762475.html ※登録方法: anzen@k-anshin.pref.kyoto.jp へ空メールを送信
気象庁ホームページ	http://www.jma.go.jp/jp/warm/333.html

(3) 対応の手順の検討

タイムラインに記載した行動の手順について、自主防災組織内で、事前に検討し、地域の住民と共有しておくことで、迷わず速やかな行動につながります。

(例)・連絡網を整備する。

- ・避難の手順や、役割分担を決めておく。

(集会所等に集合して避難する、声をかける相手を決める等)

- ・会長や班長が、不在にしている場合の代行順位を決めておく。
- ・避難に要する時間(準備・移動にかかる時間)を、実際に緊急避難場所まで歩いて確認しておく。

(4) 関係機関等との連携

避難の呼びかけや避難誘導等の対応を、自主防災組織だけではなく、関係機関等と連携を図って行うことで、よりスムーズな対応につながります。情報共有や、避難誘導を分担して行う等、事前に調整してみましょう。

<連携の例>

連携相手	連携内容
市町村	情報共有
消防団	安否確認、避難誘導
社会福祉協議会、民生児童委員	要配慮者への対応、避難に係る情報共有

第4章 タイムライン導入後の取組

(1) タイムラインを活用した訓練

タイムラインを活用した訓練を定期的に行い、手順を見直したり、行動にかかる時間の短縮を図る取組が重要です。例えば、年に1回、地域の防災関係者でタイムラインを活用した訓練を行い、行動の手順を確認しておきましょう。

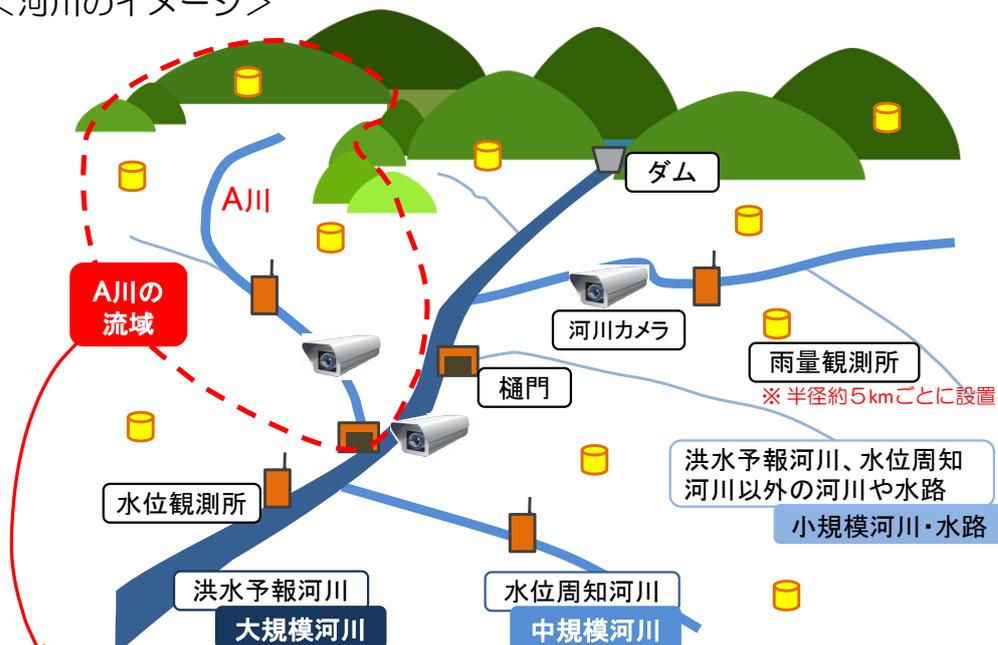
(2) タイムライン運用のふりかえりや見直し

タイムラインは、実際の運用を踏まえて見直しを行うことも重要です。最も雨が激しい時間帯に、避難場所への移動が行われていることもあり得ます。例えば、近隣で被害が発生したような激しい豪雨の際には、地域の関係者が集まって、タイムラインの運用結果についてふりかえりを行い、必要に応じて見直しましょう。

卷末資料

(1) 洪水（河川）に関する基礎知識

＜河川のイメージ＞



※ ある河川の流域とは、降った雨がその河川に集まる範囲のことです。

＜河川の種類と特徴の例＞

河川の種類	特徴	観測体制
大規模河川 (洪水予報河川) ※ 国管理河川	<ul style="list-style-type: none"> • 氾濫した際には、被害が広範囲に及び浸水が長期間に及び可能性がある • 急激な水位上昇は少なく、避難のためのリードタイムを確保しやすい • 避難の目安となる水位が設定されており、洪水予報が発表される • 上流にダムがあり、ダムからの放流の影響を受ける • 支川からの合流部に、樋門が設けられる場合がある 	<ul style="list-style-type: none"> • 雨量観測所 • 水位観測所 • 河川カメラ
中規模河川 (洪水予報河川、水位周知河川) ※ 府管理河川	<ul style="list-style-type: none"> • 大規模河川よりも、水位が上昇しやすく、注意が必要 • 避難の目安となる水位が設定されており、水位情報が発表される • 樋門が閉鎖された場合に、内水氾濫が発生する可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> • 雨量観測所 • 水位観測所 • 河川カメラ
小規模河川・水路	<ul style="list-style-type: none"> • 局所的な豪雨の影響を受けやすく、水位が短時間で上昇することがあり注意が必要 • 上流域にある雨量観測所での観測雨量が、河川の水位の上昇の目安となる • 樋門が閉鎖された場合に、内水氾濫が発生する可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> • 雨量観測所 • 水位観測所 • 河川カメラ ※ 設置されている場合

(2) 洪水予報河川・水位周知河川一覧（市町村別）

	市町村	洪水予報河川	水位周知河川
1	京都市	桂川、宇治川、鴨川、高野川	山科川、天神川、弓削川、小畑川
2	福知山市	由良川	宮川、土師川、牧川、和久川
3	舞鶴市	由良川	志楽川、伊佐津川
4	綾部市	由良川	上林川、犀川
5	宇治市	宇治川	山科川
6	宮津市	由良川	大手川、野田川
7	亀岡市	桂川	犬飼川
8	城陽市	木津川	
9	向日市	桂川	小畑川
10	長岡京市	桂川	小畑川、小泉川
11	八幡市	桂川、宇治川、木津川	大谷川
12	京田辺市	木津川	普賢川
13	京丹後市		竹野川、福田川、宇川、佐濃谷川、川上谷川
14	南丹市	桂川、園部川	田原川、棚野川
15	木津川市	木津川	山田川、井関川、赤田川、和束川
16	大山崎町	桂川、宇治川、木津川	小畑川、小泉川
17	久御山町	宇治川、木津川	
18	井手町	木津川	
19	宇治田原町		田原川
20	笠置町	木津川	
21	和束町	木津川	和束川
22	精華町	木津川	煤谷川、山田川
23	南山城村	木津川	
24	京丹波町		高屋川
25	伊根町		筒川
26	与謝野町		野田川

※ 当該市町村の区域内に河川が流れていなくても、河川の洪水浸水想定区域だけかかっている場合があります。この一覧は、市町村別に、当該市町村の区域内に洪水浸水想定区域がある洪水予報河川・水位周知河川を記載しています。

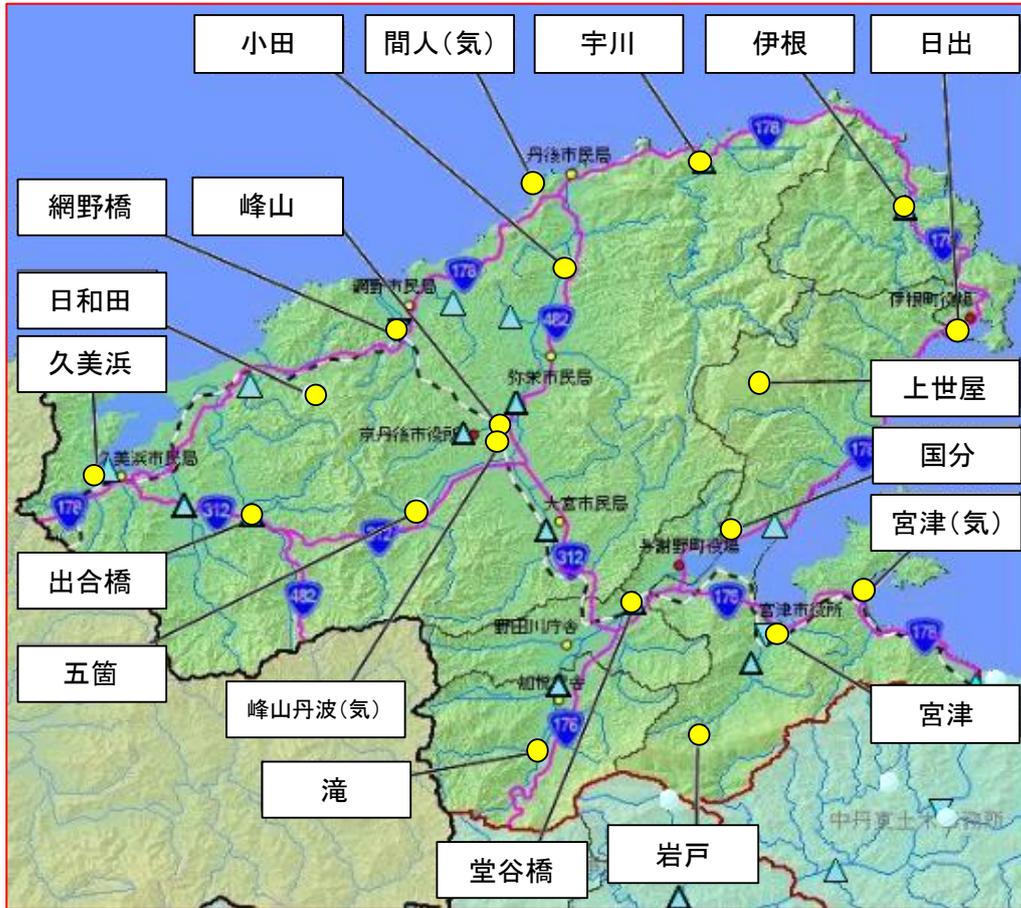
(3) 京都府で発生した近年の災害事例及び観測雨量

京都府では、平成24年～26年に、3年連続で水害が発生しています。それぞれの特徴及び降雨量は下記のとおりです。

- ① 平成24年 京都府南部豪雨（8/13～14）
 - ・山城地域を中心に、短時間の豪雨により、天井川の決壊、中小河川での氾濫や越水が発生。
- ② 平成25年 台風第18号（9/15～16）
 - ・京都府内で広範囲・長時間にわたり降雨が続いたことで、由良川の氾濫・桂川の越水が発生。
- ③ 平成26年 8月豪雨（8/15～17）
 - ・中丹地域を中心に降雨があり、由良川の水位が上昇し樋門を閉鎖した間に市街地での降雨が続いたため、排水しきれなくなり内水氾濫が発生。

<雨量観測所における累加雨量及び最大時間雨量>

○ 丹後（宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）



<凡例>
 ● : 雨量観測所
 ▲・▼ : 水位観測所

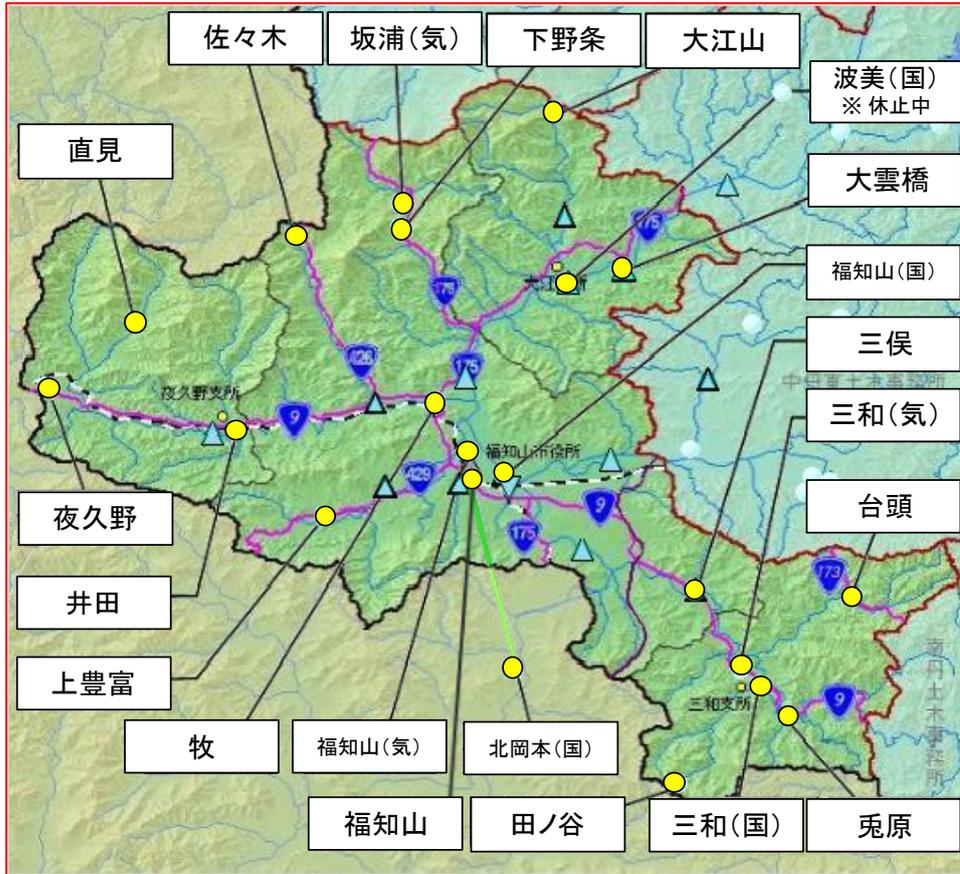
市町村	観測所名/所在地	累加雨量						最大時間雨量		
		H24 (mm)	降雨時間 (時間)	H25 (mm)	降雨時間 (時間)	H26 (mm)	降雨時間 (時間)	H24 (mm)	H25 (mm)	H26 (mm)
宮津市	宮津(気)/宮津市上司	32	19	239	30	70	10	18	29	19
	岩戸/宮津市宇小田	41	16	280	33	72	10	18	24	28
	宮津/宮津市吉原地内	35	15	249	29	55	10	14	51	13
	上世屋/宮津市字上世屋	46	13	291	32	55	10	15	44	13
	国分/宮津市字国分	36	17	218	33	60	10	9	27	19
京丹後市	五箇/京丹後市峰山町	58	14	208	28	44	8	15	29	18
	峰山/京丹後市峰山町	50	14	207	26	43	9	10	26	17
	峰山丹波(気)/京丹後市峰山町	46	14	192	26	40	8	10	23	16
	小田/京丹後市弥栄町	59	16	265	26	38	11	16	82	11
	宇川/京丹後市丹後町	38	18	145	26	38	29	7	14	11
	間人(気)/京丹後市丹後町	58	19	119	26	43	9	11	11	11
	網野橋/京丹後市網野町	56	15	250	26	41	25	16	72	13
	日和田/京丹後市網野町	71	14	230	28	35	9	22	30	18
	出合橋/京丹後市久美浜町	66	14	174	28	40	7	19	25	16
	久美浜/京丹後市久美浜町	74	14	115	25	41	10	30	20	24
伊根町	伊根/伊根町	35	18	225	26	31	11	7	25	19
	日出/伊根町	33	18	269	26	51	11	7	49	16
与謝野町	滝/与謝野町	30	17	231	31	59	10	7	19	22
	堂谷橋/与謝野町	43	16	219	33	58	10	10	38	14

※ H24:平成24年京都南部豪雨(H24 8/13~14)
 H25:平成25年台風第18号(H25 9/15~16)
 H26:平成26年8月豪雨(H26 8/15~17)

※ 斜線部は、その時点では観測所が未設置であったことを示す

※ 着色部は、各観測所における、上記3災害での最大値(累加雨量・最大時間雨量)を示す

○ 中丹（福知山市）



<凡例>
 : 雨量観測所
 : 水位観測所

市町村	観測所名/所在地	累加雨量						最大時間雨量			
		H24 (mm)	降雨時間 (時間)	H25 (mm)	降雨時間 (時間)	H26 (mm)	降雨時間 (時間)	H24 (mm)	H25 (mm)	H26 (mm)	
中丹	福知山市	田ノ谷/福知山市三和町	48	15	196	32	欠測	欠測	20	20	欠測
		兔原/福知山市三和町	44	10	243	32	欠測	欠測	33	21	欠測
		三和(国)/福知山市三和町	42	13	273	32	148	26	21	24	33
		三和(気)/福知山市三和町	37	15	267	32	161	26	19	23	34
		台頭/福知山市三和町	27	12	312	32	138	27	14	31	21
		三俣/福知山市字三俣	10	11	267	32	256	25	4	25	43
		北岡本(国)/兵庫県水上郡	12	11	274	30	420	26	5	24	91
		福知山/福知山市篠尾新町	29	16	222	31	346	27	12	30	62
		福知山(国)/福知山市寺町	30	16	216	30	欠測	欠測	14	29	欠測
		福知山(気)/福知山市荒河	31	15	226	31	305	27	17	30	50
		上豊富/福知山市字畑中	27	13	245	30	215	26	10	28	29
		直見/福知山市夜久野町	21	4	207	33	40	11	20	16	19
		夜久野/福知山市夜久野町	34	12	210	30	48	10	16	14	18
		井田/福知山市夜久野町	40	13	207	31	141	26	14	25	25
		佐々木/福知山市字上佐々木	33	14	227	31	69	26	16	18	20
		坂浦(気)/福知山市下野条			221	31	80	26		17	24
		牧/福知山市牧地先	34	14	208	30	199	27	18	30	32
		下野条/福知山市大字下野条	30	13	235	31	94	26	13	18	31
大雲橋/福知山市大江町	33	13	196	31	欠測	欠測	12	20	欠測		
大江山/福知山市大江町	27	13	235	30	76	10	6	17	27		

※ H24：平成24年京都南部豪雨（H24 8/13~14）

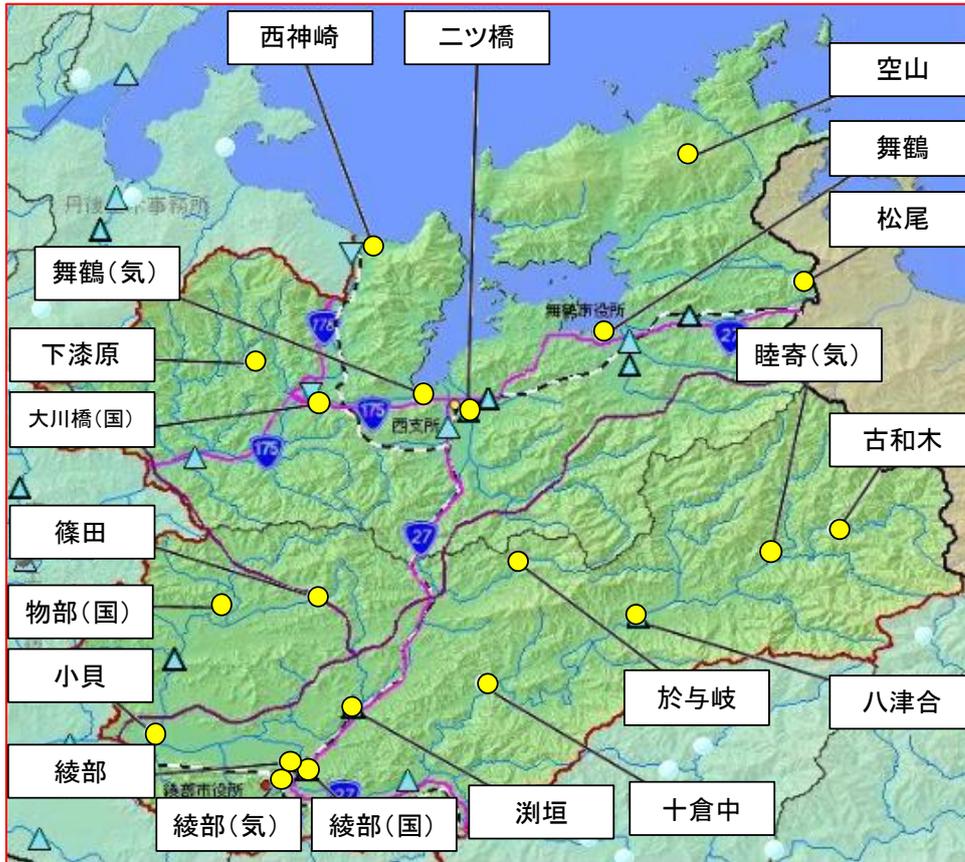
H25：平成25年台風第18号（H25 9/15~16）

H26：平成26年8月豪雨（H26 8/15~17）

※ 斜線部は、その時点では観測所が未設置であったことを示す

※ 着色部は、各観測所における、上記3災害での最大値（累加雨量・最大時間雨量）を示す

○ 中丹（舞鶴市、綾部市）



<凡例>
● : 雨量観測所
▲ : 水位観測所

市町村	観測所名/所在地	累加雨量						最大時間雨量		
		H24 (mm)	降雨時間 (時間)	H25 (mm)	降雨時間 (時間)	H26 (mm)	降雨時間 (時間)	H24 (mm)	H25 (mm)	H26 (mm)
舞鶴市	下漆原/舞鶴市八戸地	34	13	301	31	100	26	13	25	21
	大川橋(国)/舞鶴市上東	51	14	298	33	130	26	28	27	20
	西神崎/舞鶴市西神崎	21	12	206	28	88	11	7	38	30
	ニツ橋/舞鶴市大内	45	13	301	31	128	28	24	26	21
	舞鶴(気)/舞鶴市下福井大野辺	54	14	305	31	135	29	31	27	22
	舞鶴/舞鶴市浜	62	14	294	32	98	25	26	25	18
	松尾/舞鶴市字松尾	54	15	489	33	67	25	23	48	22
綾部市	空山/舞鶴市観音寺	35	15	346	31	63	28	15	58	13
	古和木/綾部市故屋岡町	25	12	436	32	111	30	8	41	25
	睦寄(気)/綾部市故屋岡町	26	13	354	33	92	32	9	34	22
	八津合/綾部市八津合町	18	14	289	32	103	26	4	28	24
	十倉中/綾部市大字十倉中町	19	14	278	32	155	27	5	28	26
	湊垣/綾部市湊垣町	24	17	289	32	214	26	8	30	37
	篠田/綾部市篠田町	26	13	306	31	欠測	欠測	6	29	欠測
	物部(国)/綾部市物部町	25	13	270	31	288	27	6	24	36
	綾部(国)/綾部市味方町	20	15	278	32	229	26	5	29	35
	綾部/綾部市川糸町	19	14	260	32	228	26	7	28	36
	綾部(気)/綾部市上野町上野	17	14	267	32	236	26	5	27	37
	小貝/綾部市小貝町	26	15	225	31	358	27	11	25	54
	於与岐/綾部市於与岐町			欠測	欠測	欠測	欠測		欠測	欠測

※ H24 : 平成24年京都南部豪雨 (H24 8/13~14)

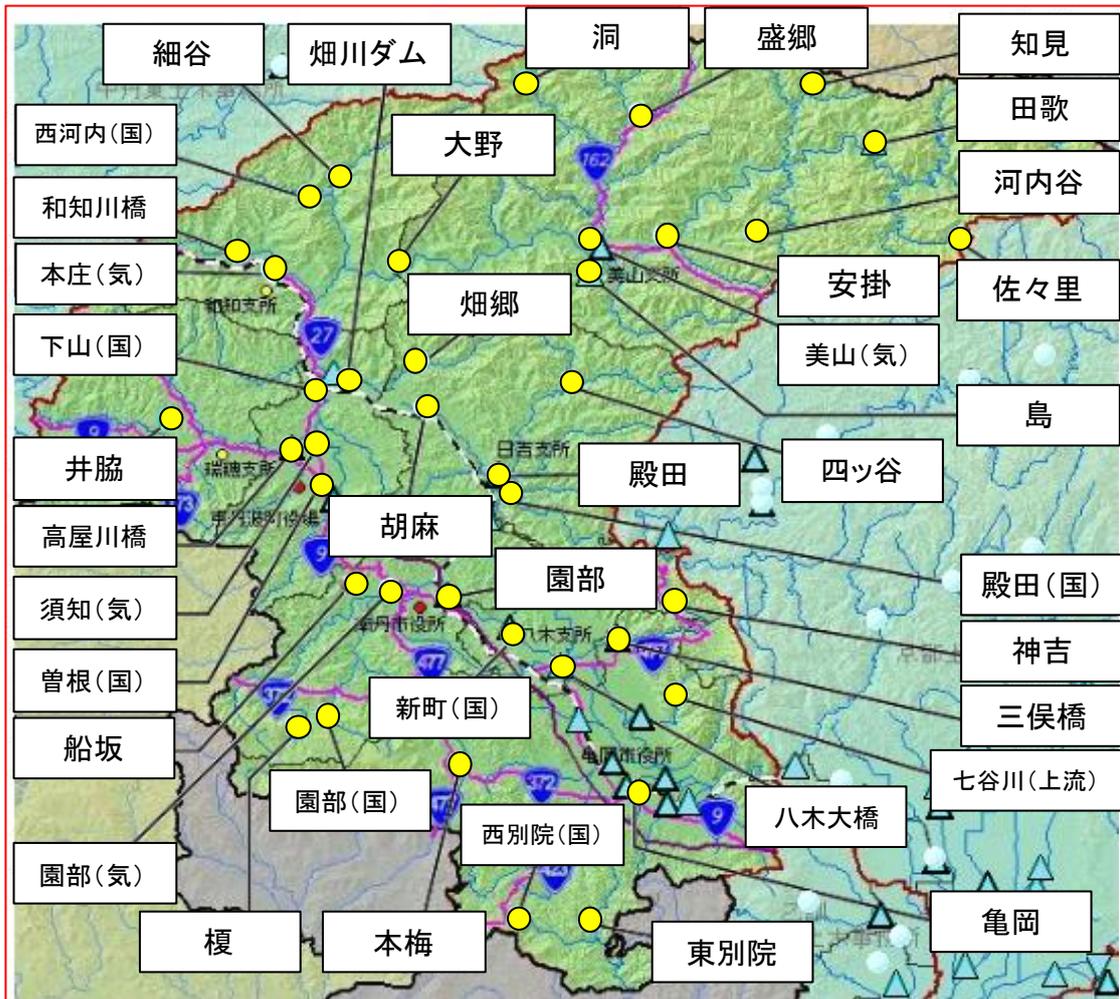
H25 : 平成25年台風第18号 (H25 9/15~16)

H26 : 平成26年8月豪雨 (H26 8/15~17)

※ 斜線部は、その時点では観測所が未設置であったことを示す

※ 着色部は、各観測所における、上記3災害での最大値(累加雨量・最大時間雨量)を示す

○ 南丹（亀岡市、南丹市、京丹波町）



- <凡例>
 ● : 雨量観測所
 ▲ : 水位観測所

市町村	観測所名/所在地	累加雨量						最大時間雨量		
		H24 (mm)	降雨時間 (時間)	H25 (mm)	降雨時間 (時間)	H26 (mm)	降雨時間 (時間)	H24 (mm)	H25 (mm)	H26 (mm)
亀岡市	亀岡/亀岡市荒塚町	10	4	284	31	122	9	5	34	55
	東別院/亀岡市東別院町	68	7	370	31	79	9	33	40	43
	西別院(国)/亀岡市西別院	38	4	376	31	109	17	15	36	35
	本梅/亀岡市本梅町	14	1	379	32	102	17	14	41	38
	三俣橋/亀岡市旭町			欠測	欠測	122	17		欠測	36
	七谷川(上流)/亀岡市千歳町			欠測	欠測	171	15		欠測	72
南丹市	殿田(国)/南丹市日吉町	20	19	295	33	119	19	5	36	31
	新町(国)/南丹市八木町	42	13	306	33	147	14	19	41	45
	八木大橋/南丹市八木町	36	14	311	30	151	16	12	39	39
	園部(国)/南丹市園部町	25	13	351	33	102	15	6	38	33
	榎/南丹市園部町	21	11	342	33	107	14	10	36	40
	船阪/南丹市園部町	43	13	318	33	96	13	14	33	23
	園部(気)/南丹市園部町	44	14	312	33	110	15	13	34	36
	園部/南丹市園部町	52	13	257	32	137	13	23	34	50
	神吉/南丹市八木町	49	12	345	32	131	17	20	41	37
	四ッ谷/南丹市日吉町	30	19	306	34	109	10	13	40	36
	殿田/南丹市日吉町	14	13	295	33	117	19	7	37	29
	胡麻/南丹市日吉町	10	11	263	32	69	13	3	32	33
	佐々里/南丹市美山町	63	20	380	36	187	25	32	40	62
	田歌/南丹市美山町	47	11	351	33	100	10	37	30	45
	知見/南丹市美山町	67	19	427	33	69	15	45	38	46
	河内谷/南丹市美山町	35	20	355	34	107	9	18	37	45
	安掛/南丹市美山町	26	16	321	33	75	9	12	31	43
	島/南丹市美山町	20	16	293	33	64	19	6	32	25
	盛郷/南丹市美山町	13	10	363	33	82	19	2	34	34
	洞/南丹市美山町	37	17	373	33	98	20	13	35	34
	美山(気)/南丹市美山町	19	16	319	33	60	16	6	33	29
	大野/南丹市美山町	31	12	278	33	102	16	10	31	37
畑郷/南丹市日吉町	欠測	欠測	261	33	60	15	欠測	32	15	
京丹波町	井脇/京丹波町	25	11	294	32	120	22	9	33	21
	曾根(国)/京丹波町	10	10	232	32	83	16	6	29	34
	高屋川橋/京丹波町	10	10	248	32	71	15	3	30	31
	下山(国)/京丹波町	18	13	203	33	52	31	5	26	17
	須知(気)/京丹波町	17	15	275	32	80	30	5	32	28
	本庄(気)/京丹波町	35	15	280	33	99	17	11	32	43
	和知川橋/京丹波町	24	15	286	33	120	19	12	29	45
	細谷/京丹波町	23	15	312	33	108	17	12	33	49
	西河内(国)/京丹波町	32	15	302	33	105	17	11	30	54
畑川ダム/京丹波町	欠測	欠測	271	32	59	15	欠測	30	14	

※ H24：平成24年京都南部豪雨（H24 8/13~14）

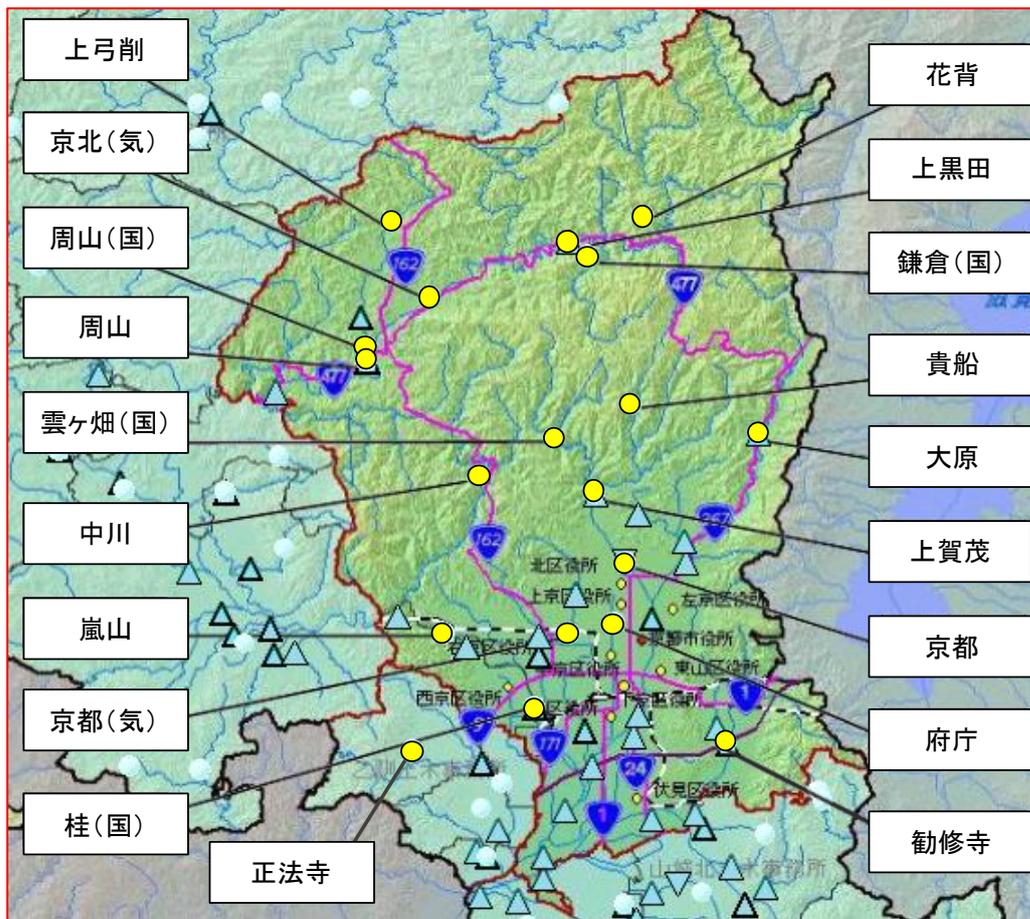
H25：平成25年台風第18号（H25 9/15~16）

H26：平成26年8月豪雨（H26 8/15~17）

※ 斜線部は、その時点では観測所が未設置であったことを示す

※ 着色部は、各観測所における、上記3災害での最大値（累加雨量・最大時間雨量）を示す

○ 京都市



<凡例>

- : 雨量観測所
- ▲ : 水位観測所

市町村	観測所名/所在地	累加雨量						最大時間雨量		
		H24 (mm)	降雨時間 (時間)	H25 (mm)	降雨時間 (時間)	H26 (mm)	降雨時間 (時間)	H24 (mm)	H25 (mm)	H26 (mm)
京都市	雲ヶ畑(国)/北区雲ヶ畑中畑	83	19	269	34	143	18	44	29	47
	貴船/左京区鞍馬貴船町	69	14	305	34	126	19	36	34	46
	上賀茂/北区内賀茂十三石山	75	18	244	32	124	11	29	29	58
	京都/左京区賀茂今井町	31	13	261	32	97	8	22	32	65
	大原/左京区大原上野町	82	12	322	33	94	8	32	30	52
	府庁/上京区下立売通新町	38	4	205	20	109	8	20	28	74
	京都(気)/中京区西ノ京笠殿町	39	6	220	21	112	8	18	31	66
	嵐山/右京区嵯峨亀ノ尾町	36	4	312	32	104	15	16	42	43
	桂(国)/西京区桂浅原町	48	4	265	22	88	6	26	42	51
	中川/北区中川北山町	88	13	256	32	138	10	33	31	54
	勧修寺/山科区勧修寺東出町	36	12	364	32	58	13	18	42	35
	花背/左京区花背大布施町	48	20	383	35	214	15	17	46	98
	鎌倉(国)/右京区京北上町	33	14	360	34	205	19	14	40	84
	周山(国)/右京区京北周山町	34	13	330	33	205	25	12	39	53
	上黒田/右京区京北上黒田町	32	14	376	33	197	24	13	45	80
	京北(気)/右京区京北比賀江町	32	13	313	33	210	16	15	36	59
	周山/右京区京北周山町	46	12	332	33	197	25	16	38	47
上弓削/右京区京北上弓削町	30	20	282	33	4	4	10	31	2	
正法寺/西京区大原野南春日町	57	6	337	32	61	8	25	40	29	

※ H24: 平成24年京都南部豪雨 (H24 8/13~14)

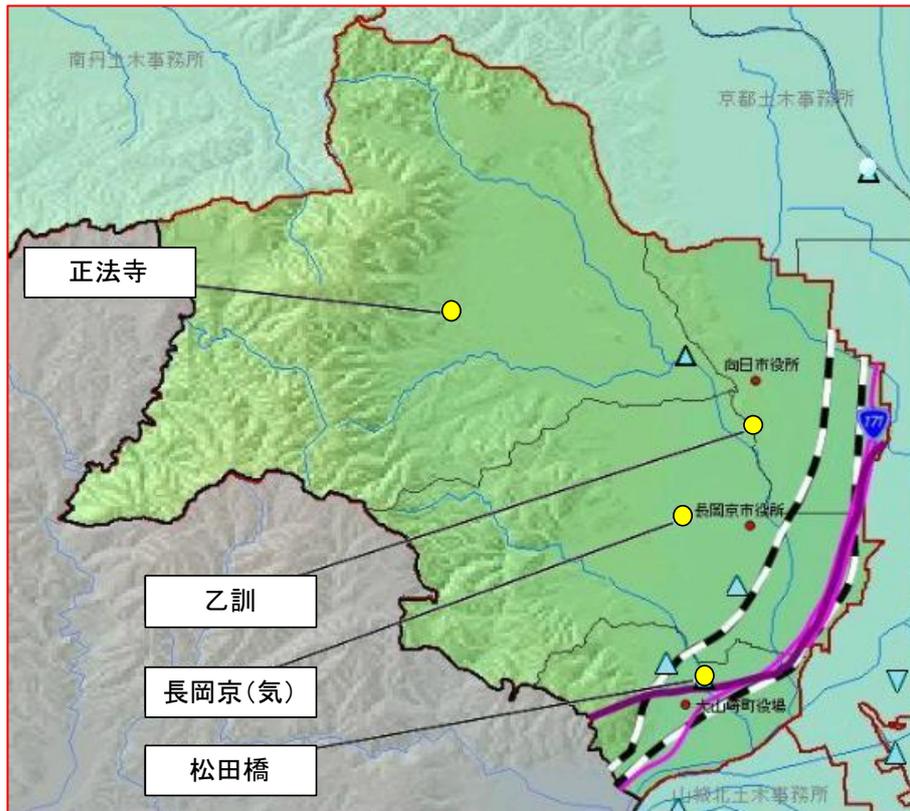
H25: 平成25年台風第18号 (H25 9/15~16)

H26: 平成26年8月豪雨 (H26 8/15~17)

※ 斜線部は、その時点では観測所が未設置であったことを示す

※ 着色部は、各観測所における、上記3災害での最大値(累加雨量・最大時間雨量)を示す

○ 乙訓（向日市、長岡京市、大山崎町）

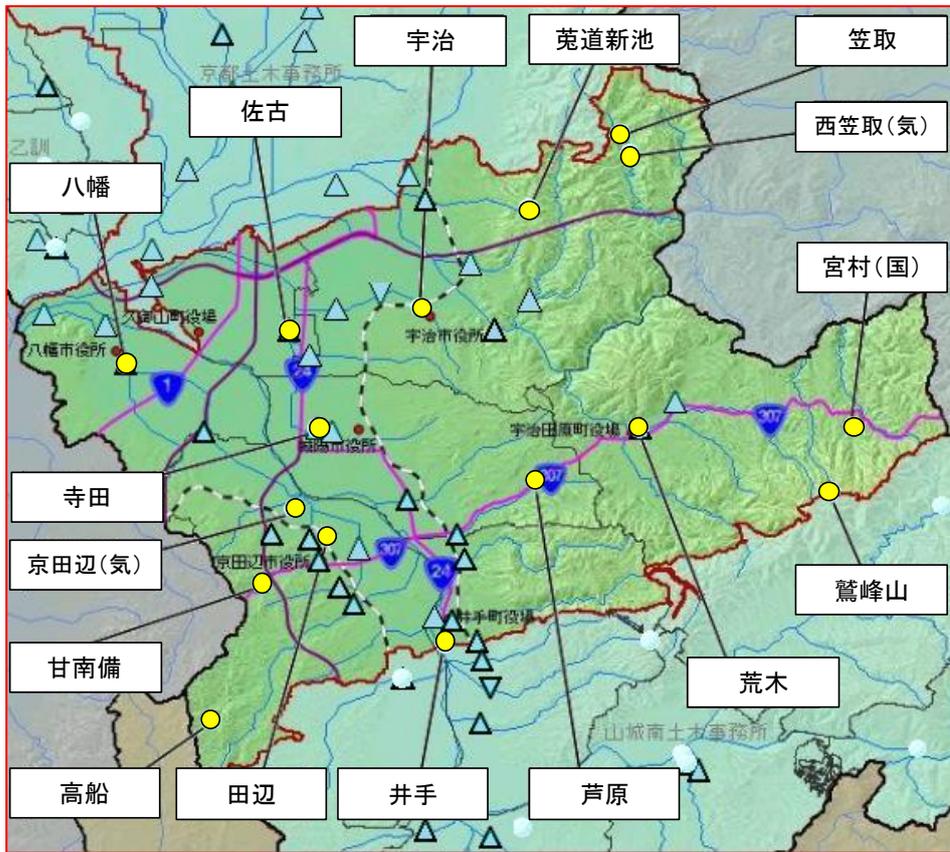


<凡例>
 ● : 雨量観測所
 ▲・▼ : 水位観測所

市町村	観測所名/所在地	累加雨量				最大時間雨量					
		H24 (mm)	降雨時間 (時間)	H25 (mm)	降雨時間 (時間)	H26 (mm)	降雨時間 (時間)	H24 (mm)	H25 (mm)	H26 (mm)	
乙訓	向日市	乙訓/向日市上植野町馬立	61	5	264	32	54	7	46	30	32
	長岡京市	長岡京(気)/長岡京市天神	69	6	295	31	47	6	50	34	28
	大山崎町	松田橋/大山崎町	128	13	288	32	11	6	55	33	7
	(京都市)	正法寺/西京区大原野南春日町	57	6	337	32	61	8	25	40	29

- ※ H24：平成24年京都南部豪雨（H24 8/13~14）
- ※ H25：平成25年台風第18号（H25 9/15~16）
- ※ H26：平成26年8月豪雨（H26 8/15~17）
- ※ 斜線部は、その時点では観測所が未設置であったことを示す
- ※ 着色部は、各観測所における、上記3災害での最大値（累加雨量・最大時間雨量）を示す

○ 山城（宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町）

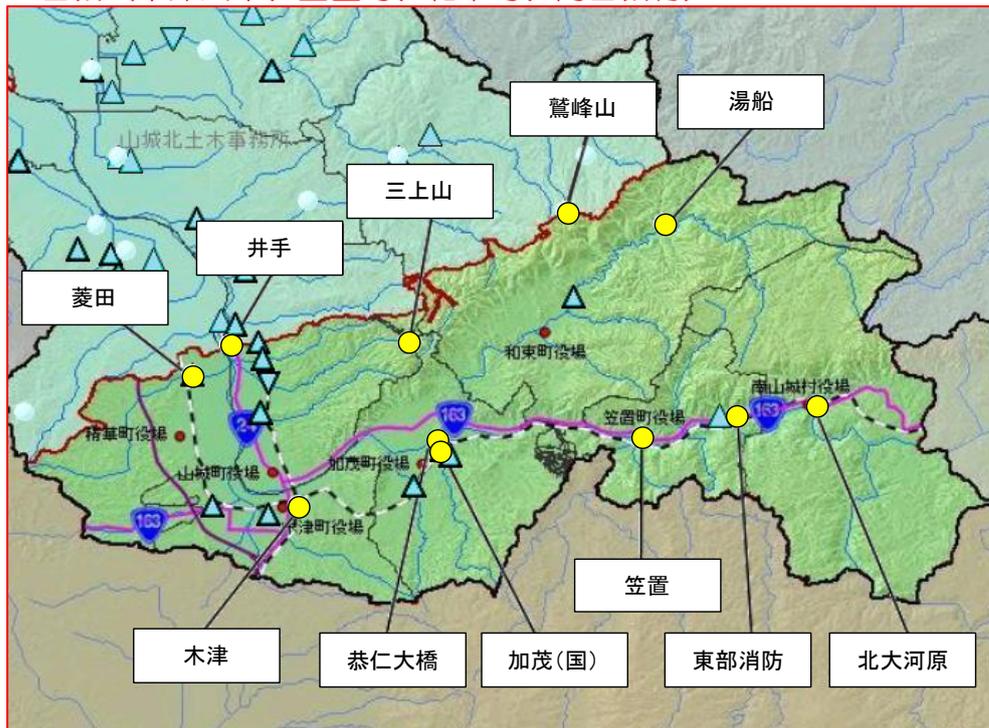


<凡例>
● : 雨量観測所
▲ : 水位観測所

市町村	観測所名/所在地	累加雨量						最大時間雨量			
		H24 (mm)	降雨時間 (時間)	H25 (mm)	降雨時間 (時間)	H26 (mm)	降雨時間 (時間)	H24 (mm)	H25 (mm)	H26 (mm)	
山城	宇治市	宇治/宇治市宇治若森	307	15	248	19	39	8	74	31	23
		笠取/宇治市西笠取石原	175	12	345	32	55	9	44	37	31
		西笠取(国)/宇治市西笠取	277	13	361	32	56	9	60	41	30
		菟道新池/宇治市菟道新池			301	32	52	12		31	30
	城陽市	寺田/城陽市寺田	332	13	274	32	32	8	79	29	15
		芦原/城陽市奈島高塚			232	29	19	7		37	11
	八幡市	八幡/八幡市八幡東島	289	15	282	32	37	9	71	35	15
	京田辺市	高船/京田辺市天王大尾	138	3	271	32	13	17	86	36	7
		田辺/京田辺市田辺明田	163	11	237	19	24	12	53	32	7
		京田辺(気)/京田辺市新	201	12	277	32	21	10	62	30	9
		甘南備/京田辺市甘南備台			欠測	欠測	27	18		欠測	7
	久御山町	佐古/久御山町	280	11	216	20	29	9	70	23	19
	井手町	井手/井手町	139	12	196	19	12	16	73	39	7
宇治田原町	荒木/宇治田原町	235	17	312	32	12	7	49	45	6	
	宮村(国)/宇治田原町	欠測	欠測	216	32	13	1	欠測	24	13	
	鷲峰山/宇治田原町	82	19	240	32	12	7	28	25	7	

※ H24：平成24年京都南部豪雨（H24 8/13~14）
 H25：平成25年台風第18号（H25 9/15~16）
 H26：平成26年8月豪雨（H26 8/15~17）
 ※ 斜線部は、その時点では観測所が未設置であったことを示す
 ※ 着色部は、各観測所における、上記3災害での最大値（累加雨量・最大時間雨量）を示す

○ 山城（木津川市、笠置町、和束町、南山城村）



<凡例>
 : 雨量観測所
 : 水位観測所

市町村	観測所名/所在地	累加雨量				最大時間雨量					
		H24 (mm)	降雨時間 (時間)	H25 (mm)	降雨時間 (時間)	H26 (mm)	降雨時間 (時間)	H24 (mm)	H25 (mm)	H26 (mm)	
山城	木津/木津川市木津町	102	3	148	19	5	2	67	21	4	
	三上山/木津川市山城町	95	4	226	32	5	2	56	34	3	
	恭仁大橋/木津川市	96	4	194	32	10	4	52	24	9	
	加茂(国)/木津川市加茂町	欠測	欠測	203	32	10	1	欠測	26	10	
	笠置/笠置町	77	11	202	32	9	5	39	29	8	
	東部消防/笠置町	81	13	欠測	欠測	6	4	36	欠測	5	
	和束町	湯船/和束町	74	20	142	19	9	7	24	17	6
	精華町	菱田/精華町	139	3	228	32	11	7	86	30	8
	南山城村	北大河原/南山城村	53	9	252	32	15	5	31	38	10
	(井手町)	井手/井手町	139	12	196	19	12	16	73	39	7
(宇治田原町)	鷲峰山/宇治田原町	82	19	240	32	12	7	28	25	7	

※ H24：平成24年京都南部豪雨（H24 8/13~14）

H25：平成25年台風第18号（H25 9/15~16）

H26：平成26年8月豪雨（H26 8/15~17）

※ 斜線部は、その時点では観測所が未設置であったことを示す

※ 着色部は、各観測所における、上記3災害での最大値（累加雨量・最大時間雨量）を示す

(4) 土砂災害に関する基礎知識

<土砂災害について>

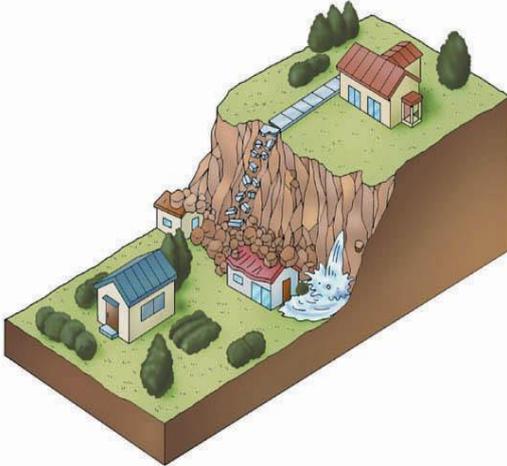
「土石流」・「急傾斜地の崩壊」・「地すべり」を総称して土砂災害と呼びます。こうした土砂災害は、局地的な豪雨や経験したことのない異常降雨、さらには地震などによって発生する恐れがあります。

・土石流



山腹や溪床を構成する土砂石礫の一部が、長雨や集中豪雨などによって水と一体となり、一気に下流へ押し流される現象

・急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）



雨や地震などの影響によって土の抵抗力が弱まり、急激に斜面が崩れ落ちる現象

・地すべり



斜面の土塊が、地下水などの影響により、地すべり面に沿ってゆっくりと斜面方向へ移動する現象

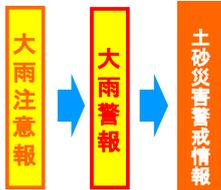
土砂災害警戒区域

●土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域を指定

- ・情報伝達・警戒避難体制の整備（市町村）
- ・ハザードマップの配布（市町村）

警戒避難情報の発信

土砂災害警戒情報



避難の目安

- ・避難勧告等を発令する際の判断
- ・住民の自主避難の目安

※ テレビ・ラジオなどで発表

発表単位

京都市は区単位、京都市以外は市町村単位で発表

ハザードマップ

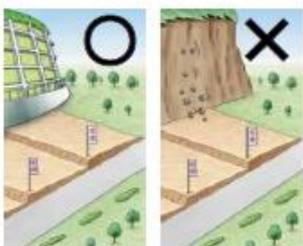


土砂災害特別警戒区域

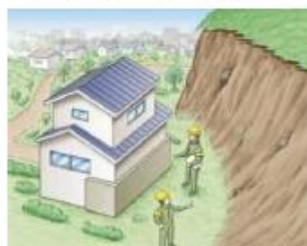
●土砂災害が発生した場合に、建築物に損傷が生じ、生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域を指定

- ・特定開発行為に対する許可制（京都府）
- ・建築物の構造規制（京都府及び市町村）
- ・建築物の移転勧告（京都府）

特定開発行為に対する許可制



建築物の構造規制



建築物の移転等の勧告



(5) ハザードマップを確認できる市町村のホームページ

	市町村	ハザードマップを確認できるページ
1	京都市	http://www.city.kyoto.lg.jp/gyozai/page/0000086399.html
2	福知山市	(洪水・土砂災害) : http://www.city.fukuchiyama.kyoto.jp/life/entries/002612.html
		(内水) : http://www.city.fukuchiyama.kyoto.jp/life/entries/006298.html
		(土砂災害) : http://www.city.fukuchiyama.kyoto.jp/life/entries/004305.html
3	舞鶴市	http://www.city.maizuru.kyoto.jp/kurashi/category/8-3-2-0-0.html
4	綾部市	https://www.city.ayabe.lg.jp/bosai/kurashi/anzen/bosai/hazard-map.html
5	宇治市	https://www.city.uji.kyoto.jp/0000010125.html
6	宮津市	(土砂災害) : http://www.city.miyazu.kyoto.jp/www/info/detail.jsp?id=2762
		(土砂災害) : http://www.city.miyazu.kyoto.jp/www/info/detail.jsp?id=2760
		(洪水) : http://www.city.miyazu.kyoto.jp/www/info/detail.jsp?id=212
7	亀岡市	http://www.city.kameoka.kyoto.jp/anzen/bosai/hazard-map/index.html
8	城陽市	http://www.city.joyo.kyoto.jp/0000001149.html
9	向日市	http://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/kurasi/anshin/4/1449541499019.html
10	長岡京市	http://www.city.nagaokakyo.lg.jp/0000000329.html
11	八幡市	http://www.city.yawata.kyoto.jp/0000000570.html
12	京田辺市	http://www.kyotanabe.jp/0000002071.html
13	京丹後市	http://www.city.kyotango.lg.jp/bosai/map/index.html
14	南丹市	http://www.city.nantan.kyoto.jp/www/kurashi/101/001/002/index_17549.html
15	木津川市	http://www.city.kizugawa.lg.jp/index.cfm/6,13034,12,369.html
16	大山崎町	(洪水・土砂災害) : http://www.town.oyamazaki.kyoto.jp/annai/seisakusomuka/kikikanri/hinanjo/1383.html
		(土砂災害) : http://www.town.oyamazaki.kyoto.jp/annai/seisakusomuka/kikikanri/hinanjo/1387.html
17	久御山町	http://www.town.kumiyama.kyoto.jp/contents_detail.php?co=new&frml=882
18	井手町	http://www.town.ide.kyoto.jp/soshiki/soumu/hazardmap/index.html
19	宇治田原町	http://www.town.ujitawara.kyoto.jp/sp/0000000028.html
20	笠置町	http://www.town.kasagi.lg.jp/contents_detail.php?frml=121
21	和束町	https://www.town.wazuka.lg.jp/contents_detail.php?co=kak&frml=326
22	精華町	http://www.town.seika.kyoto.jp/contents_detail.php?frml=912
23	南山城村	http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp/contents_detail.php?frml=332
24	京丹波町	http://www.town.kyotamba.kyoto.jp/up/kurashi/Osoumu/index.html
25	伊根町	http://www.town.ine.kyoto.jp/soshiki/somu/somu/bosai/1435887001393.html
26	与謝野町	http://www.town-yosano.jp/wwwg/life/result.jsp?genre_id=55&parent_genre_id=1

(6) 市町村の防災担当課

	市町村	担当課	電話番号
1	京都市	防災危機管理室	075-212-6792
2	福知山市	危機管理室	0773-24-7503
3	舞鶴市	危機管理・防災課	0773-66-1089
4	綾部市	防災課	0773-42-4222
5	宇治市	危機管理課	0774-39-9421
6	宮津市	消防防災課	0772-45-1605
7	亀岡市	自治防災課	0771-25-5097
8	城陽市	危機・防災対策課	0774-56-4045
9	向日市	防災安全課	075-931-1111 (代)
10	長岡京市	防災・安全推進室	075-955-9661
11	八幡市	防災安全課	075-983-3200
12	京田辺市	安心まちづくり室	0774-64-1307
13	京丹後市	総務課	0772-69-0140
14	南丹市	総務課	0771-68-0002
15	木津川市	危機管理課	0774-75-1206
16	大山崎町	政策総務課	075-956-2101 (代)
17	久御山町	総務課	075-631-9991
18	井手町	総務課	0774-82-6161
19	宇治田原町	総務課	0774-88-6631
20	笠置町	総務財政課	0743-95-2301
21	和束町	総務課	0774-78-3001
22	精華町	危機管理室	0774-95-1928
23	南山城村	総務課	0743-93-0102
24	京丹波町	危機管理室	0771-82-3800
25	伊根町	総務課	0772-32-0501
26	与謝野町	防災安全課	0772-43-9011

(7) 水害避難行動タイムライン作成指針の検討体制

今回の水害避難行動タイムライン作成指針は、学識者で構成する「京都府防災会議 集中豪雨対策ソフト部会」において、様々な意見をいただき作成しました。

○ 京都府防災会議 集中豪雨対策ソフト部会

- ・開催状況：平成29年12月～平成30年2月（3回開催）
- ・委員

氏名	所属	分野	備考
川池 健司	京都大学防災研究所 准教授	都市水害	
戸田 圭一	京都大学経営管理大学院 教授	防災水工学	
堀 智晴	京都大学防災研究所 教授	水害避難	
牧 紀男	京都大学防災研究所 教授	防災計画	◎部会長
矢守 克也	京都大学防災研究所 教授	防災人間科学	

(五十音順)

・事務局

京都府府民生活部	防災消防企画課
	災害対策課
京都府建設交通部	砂防課

<問い合わせ先>

京都府 府民生活部 防災消防企画課 電話：075-414-4475
災害対策課 電話：075-414-4472